

代表者、車上作動処理実施責任者の皆さまへ

# 【一括作動処理ツール使用の推奨】

## ー 作業の効率化とエアバッグ類の未処理防止のお役に立ちますー

平素はエアバッグ類 車上作動処理業務にご協力いただきありがとうございます。

さて、自動車リサイクル法施行以降エアバッグ類の処理台数は年々増加し、2016年度は車上作動処理で引渡報告された190万台のうち、約80%が一括作動対応車となりました。また、1台あたりに装備されているエアバッグ類の個数は、2005年度と比較するとおよそ2倍の平均4個と年々増加しております。

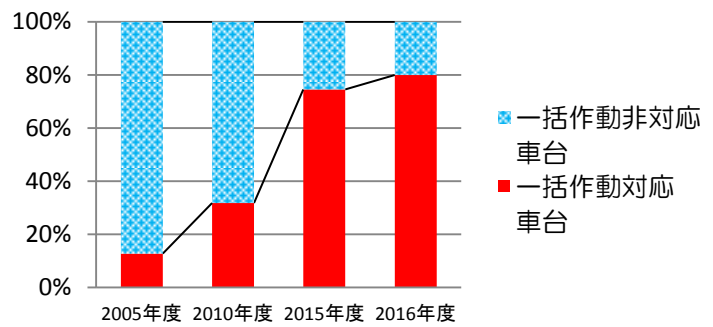
一方、当機構による現地監査中に発見されたエアバッグ類の未処理の中で、個別作動処理の結果発生した割合は、直近3年間で平均で約86%と依然高い傾向にあります。このことから、エアバッグ類を効率的に、かつ、処理忘れがないよう処理するために一括作動処理ツールを利用した車上作動処理の実施をおすすめします。

### 【一括作動対応車が増加】



今ではほとんどが一括ツールに対応しているんだね

一括作動対応車の推移（使用済自動車ベース）



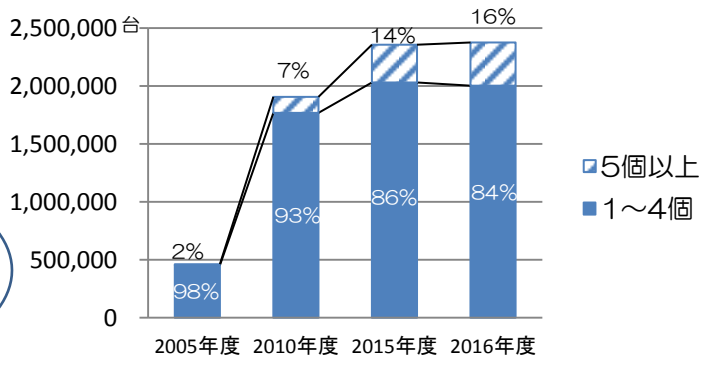
### 【エアバッグ類装備個数も増加】



サイドやカーテンエアバッグ装備車が増えて1台あたりの装備個数が年々増えてきているな

多いものだと装備個数が20個を超えているそうだし個別に作動すると作業も大変だし見落としも起こしそう…

1台あたりのエアバッグ類装備個数の推移（使用済自動車ベース）



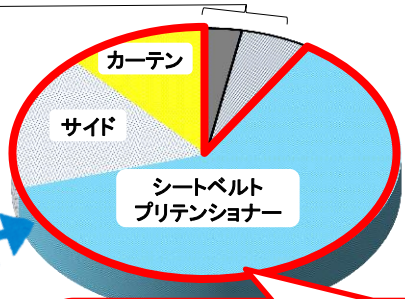
### 【未処理が発生しやすい部位ワースト3】

未処理発生時の部位別比率 (2016年度)

シートベルト  
プリテンショナーや新たな  
種類のサイド、カーテンは  
見落としやすいのね



運転席  
+  
助手席 } 9%



シートベルトプリテンショナーは  
ベルトを触って作動確認！

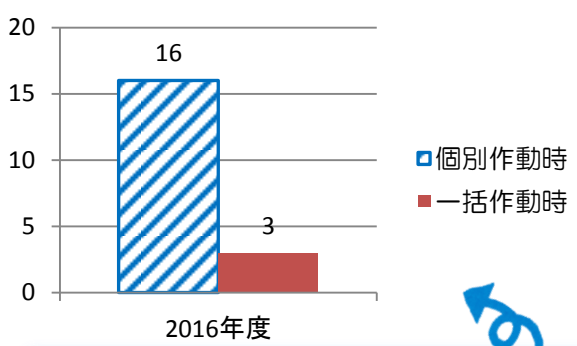
未処理発生部位ワースト3  
①シートベルト  
プリテンショナー  
+  
②カーテンエアバッグ  
+  
③サイドエアバッグ } 91%

### 【一括作動で未処理発生リスクを低減】

<個別作動時における未処理発生理由>

- 適正処理の意識が低い…38%  
(シートベルトプリテンショナーについて作動時の確認方法を知らない等)
- うっかりミス…38%  
(未作動を見落とした、作動確認を失念した等)
- 一括作動対応車だがツール未使用…25%  
(ツールを持っていない、または持っているが何らかの理由で使用しなかった等)

未処理発生時における個別／一括作動の台数比較



一括作動だとこんなに  
未処理台数が少ないのね

監査中に未処理が発見された19台のうち16台が個別処理だったという結果に！

### 【お問い合わせ】

購入・故障・補修備品に関するお問い合わせ

一括作動処理ツール



豊通りサイクル株式会社  
リサイクル事業部  
TEL: 0467-70-7461

お問い合わせは左記まで  
お気軽にどうぞ♪

本件に関するお問い合わせ

一般社団法人  
自動車再資源化協力機構 業務部  
TEL: 03-5405-6155

